

平成 29 年度 総合科学コース 1 年 特別講義

「プログラミング講座」

日本ビジネスデータプロセッシングセンター 田中 善隆 先生
増永 凜瞳 先生

5月24日（水）5・6 時間目

今回の特別講義では、ロボット（Pepper）をプログラミングして、思い通りに動かす方法を教えていただきました。はじめに、IT を取り巻く用語について教わったあと、プログラミングとはどんなことか、お話していただきました。その後、実際に Pepper を動かす方法を教えていただき、班ごとに Pepper に好きな言葉を喋らせたり、会話できるようプログラミングをしました。

この講義を受けて、ロボットの研究に興味を持ったり、プログラミングを身近に感じる生徒もいたようです。実習を通してロボット動かす体験ができ、大変有意義な講義・実習になりました。

<生徒の感想より>

- プログラミングは「難しそう」「面倒くさそう」というイメージを持っていましたが、この講義で印象が変わりました。もし可能なら、Pepper の能力を超えるロボットを作りたいです。
- Pepper は前まで AI で動いていると思っていたのに、人の手によって動かしていたと知ったときは驚きましたが、今のロボット技術は凄かったです。
- 話す言葉をプログラミングするとき、どんどん線が多くなって、繋げたりするのが大変でした。
- いずれこのようなロボットの能力が人間を上回って、支配されるのではという不安も持ちました。



まず、IT 用語について教わりました。



Pepper がダンスを踊ってくれました。



Pepper を動かすプログラミングをしています。



実際に Pepper と会話をしました。

※本講義はソフトバンクロボティクスの Pepper を活用し、株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンターの協力により、本校が独自に実施したものです。